

横浜市教員採用試験メールマガジン利用規約

1 利用目的

横浜市教員採用メールマガジン（以下、ML という）は、横浜市教員採用候補者選考試験や横浜の教育に関する情報等を参加者に提供することを目的とします。

2 ML の形態

横浜市教育委員会事務局のみが情報を配信する、一方向型の ML（通知型 ML）とします。

3 参加者の構成

主に本市教員採用候補者選考試験に興味・関心をもっている者とします。

4 ML 責任者および管理者の設置

ML の運営全般を統括するため、次のとおり ML 責任者および管理者（以下、責任者および管理者という）を設置します。

- （1）責任者は教職員人事課長をもって充てる。
- （2）責任者は ML の運営及び配信情報の管理等を行い、その責務を負う。
- （3）管理者は責任者によって指名され、運営及び配信情報の管理等の実務を担う。

5 参加・脱退方法

参加者は、自ら、コマンドメールや Web の入退会画面を利用して参加・脱退操作を行うこととします。

6 ML で取り扱う内容

- （1）配信内容
横浜市教員採用候補者選考試験情報、横浜市の教育に関する情報等
- （2）配信日
随時配信（年間 10 回程度）
- （3）文書形式等
（例）投稿はテキスト形式の文書のみとし、添付ファイルは使用しません。

7 参加者の責務

ML の利用にあたり、参加者は次の項目を遵守することとします。

- （1）目的外の利用はしないこと。
- （2）メールを送受信する場合は、事前にウイルスの感染の有無を確認し、ウイルス感染の被害がないよう十分に配慮すること。
- （3）転送を前提としたメールアドレス（市の組織メールアドレス等）では参加しないこと。
- （4）ML で得た情報を無断で転載しないこと。
- （5）その他、責任者が定めること。

8 利用の制限

次の項目に該当する場合、責任者および管理者は当該参加者に対して参加を停止します。

- （1）本規約に定める参加者の責務を怠った場合。
- （2）その他、ML の円滑な運営に支障があると認められる場合。

9 利用・運用上の注意

参加者は、この利用規約に定める事項のほか、次に挙げる基準類を遵守することとします。

- （1）横浜市インターネット情報受発信ガイドライン
<http://www.city.yokohama.jp/me/somu/it/gl/gl.html>
- （2）横浜市行政情報ネットワーク運用管理規程
<http://www.city.yokohama.jp/me/somu/it/gl/ycan/index.html>

【利用上の注意】

- (1) サービスの利用は無料ですが、Eメールを利用する環境（接続に必要な設備、通信費用等）については、登録者の負担となります。
- (2) 登録されたメールアドレスが、一定期間以上受信不能になった場合は、登録者本人の意思に関わらず登録を取り消す場合があります。
- (3) システムの点検や保守・修理を緊急に行う場合、また災害や通信回線の事故、その他やむを得ない事情により、利用者に事前に通知することなく一時的にサービスが遅延又は中断されることがあります。また、通信事業者（携帯電話事業者）等の事情により、サービスが遅配したり、配信されない場合があります。
- (4) このサービスにより得た情報を、無断で引用・転載または商用での再配信等を行うことは禁止します。
- (5) 横浜市は、当サービスの利用によって発生した直接又は間接の損失、損害等について一切の責任を負いません。
- (6) その他、リスト管理者が定める事項を遵守してください。
- (7) 配信の不具合等につきましては、kyouinnsaiyou-mail-magazine-owner@ml.city.yokohama.jp までご連絡ください。